

I 調査結果の概要

1 経営統計

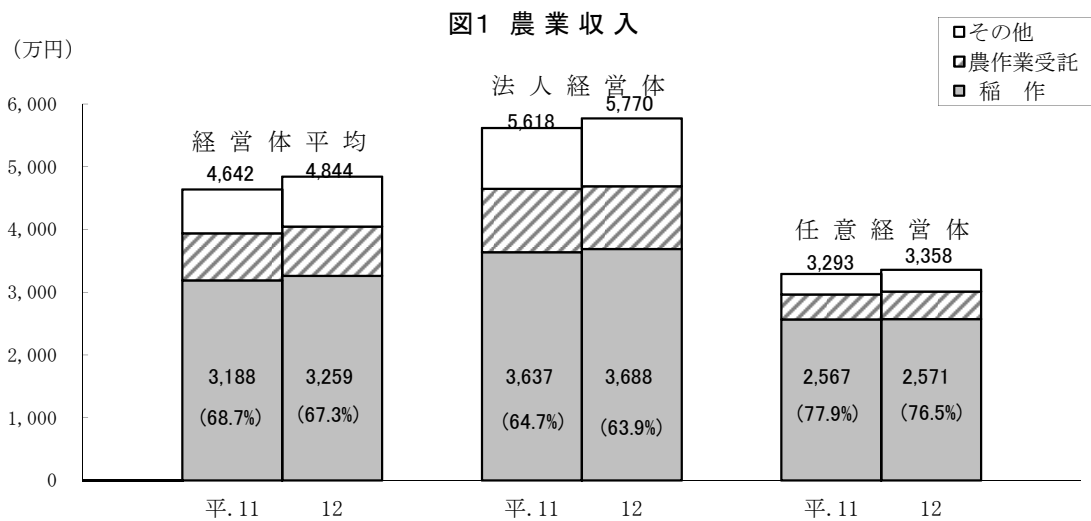
(1) 組織経営体（稲作1位）の形態別農業経営収支

ア 農業収入

平成12年の法人経営体と任意経営体を合わせた組織経営体平均（以下「経営体平均」という。）の農業収入は4,844万円と、麦類作及び大豆作収入の増加に伴い、前年に比べて4.4%増加した。

これを組織の形態別にみると、法人経営体は5,770万円、任意経営体は3,358万円と、前年に比べてそれぞれ2.7%、2.0%増加した。

また、農業収入に占める稲作収入の割合をみると、経営体平均で67.3%、農作業受託等の他部門経営の取組が進んでいる法人経営体で63.9%、任意経営体で76.5%となっている。（図1）

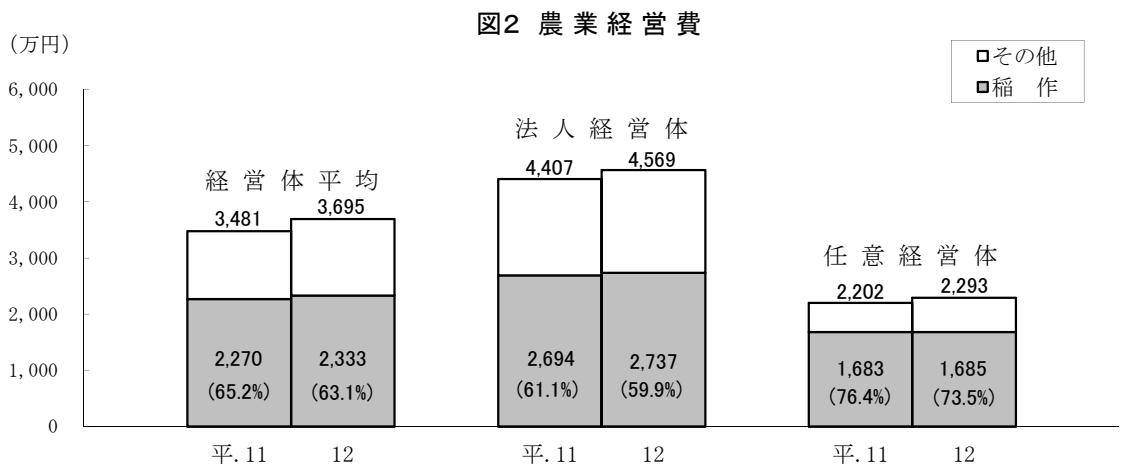


イ 農業経営費

経営体平均の農業経営費は3,695万円と、借入地面積の増加に伴う支払地代の増加並びに水稲、麦類、大豆の作付面積及び収量の増加に伴い農薬費、農機具等の修繕費等の経費が増加したことから、前年に比べ6.2%増加した。

形態別では、法人経営体が4,569万円、任意経営体が2,293万円と、前年に比べてそれぞれ3.7%、4.1%増加した。

また、農業経営費に占める稲作経営費の割合をみると、経営体平均で63.1%、法人経営体で59.9%、任意経営体で73.5%となっている。（図2）



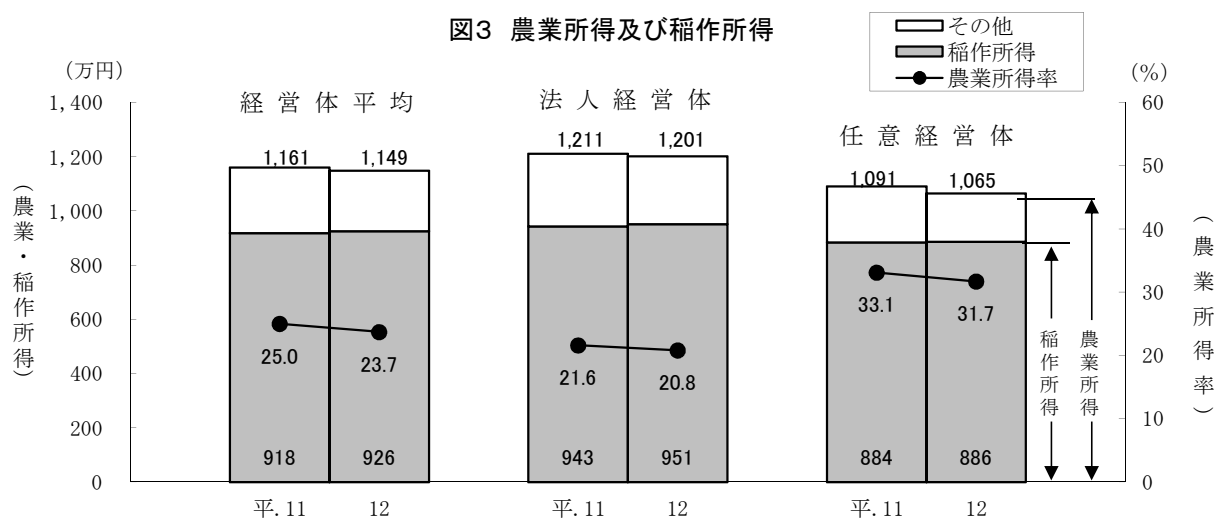
ウ 農業所得及び稲作所得

経営体平均の農業所得は1,149万円で、前年に比べ1.0%減少した。

形態別では、法人経営体が1,201万円、任意経営体が1,065万円で、前年に比べてそれぞれ0.8%、2.4%減少した。

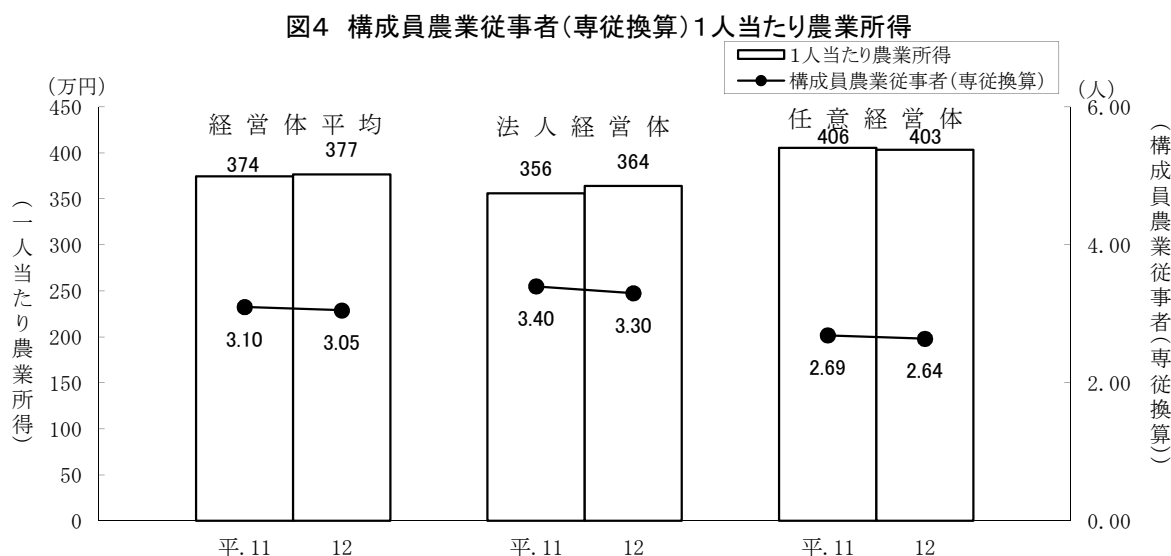
なお、農業所得率は経営体平均で23.7%、法人経営体で20.8%、任意経営体で31.7%となっている。

また、経営体平均の稲作所得は926万円で、作付面積の増加から稲作収入は増加したものの、稲作経営費も農薬費や農機具等の修繕費等が増加したことから、前年並みであった。形態別には、法人経営体の稲作所得で951万円、任意経営体の稲作所得で886万円と、それぞれ前年並みであった。(図3)



エ 構成員農業従事者(専従換算)1人当たり農業所得

農業従事者(専従換算)から雇用を除いた構成員農業従事者1人当たり農業所得は、経営体平均で377万円、法人経営体で364万円、任意経営体で403万円となっている。(図4)

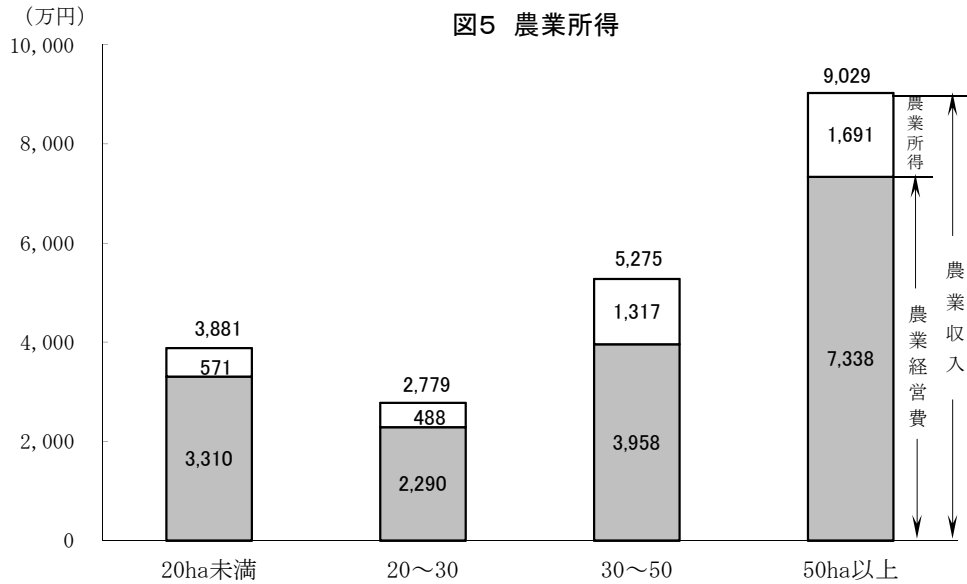


注：構成員農業従事者(専従換算)とは、組織経営体の農業労働時間を基に、1人当たり2,000時間(8時間×250日)として算出したものである。

(2) 法人経営体（稲作1位）の経営規模別農業経営収支

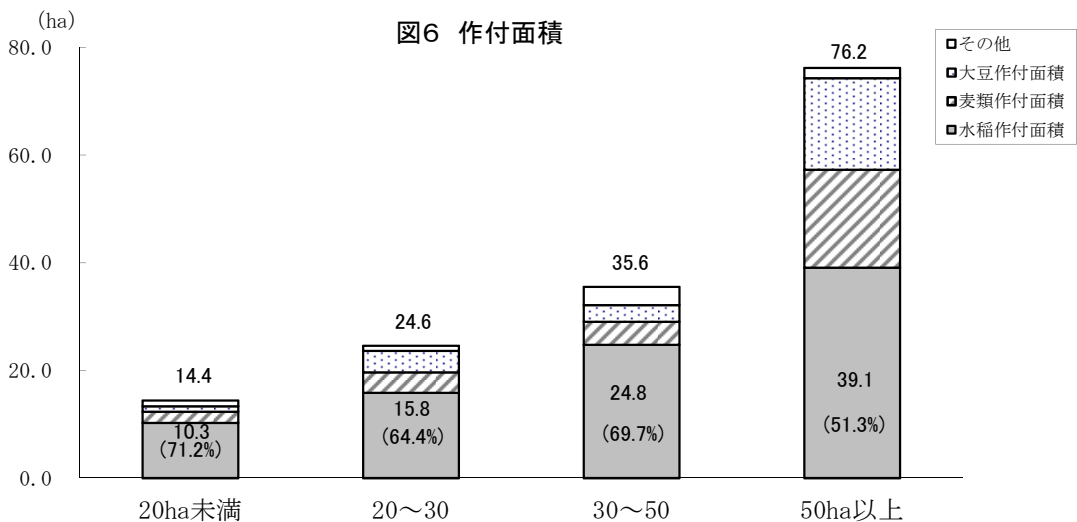
ア 農業所得

法人経営体の農業所得は、20ha未満階層（経営耕地面積14.4ha）で571万円、20～30ha階層（同24.6ha）で488万円、30～50ha階層（同35.6ha）で1,317万円、50ha以上階層（同76.2ha）で1,691万円と、おおむね規模が大きくなるに従って高くなっている。（図5）



イ 作付面積

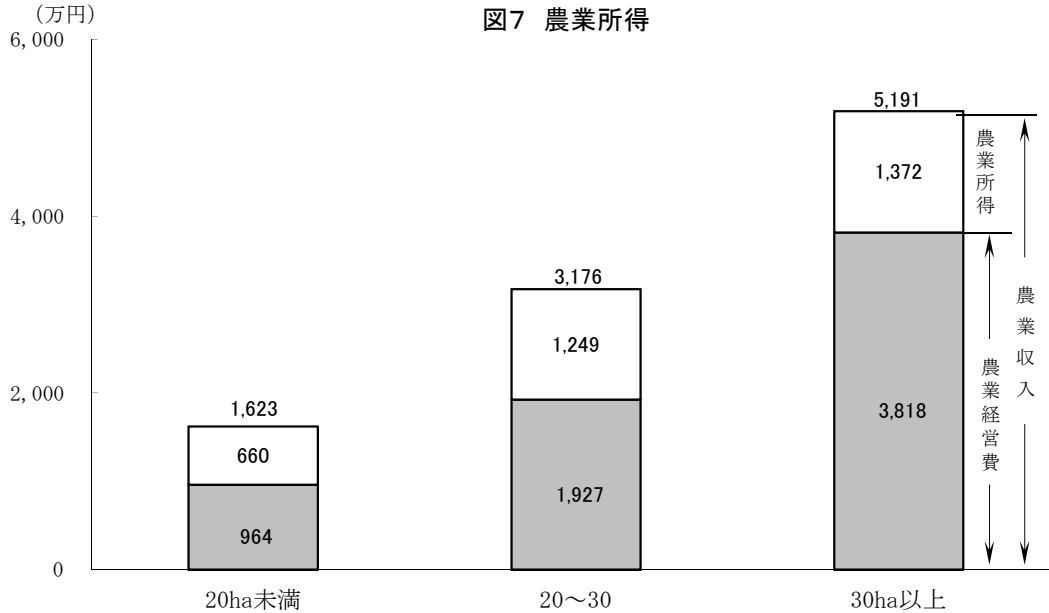
法人経営体の作付面積は、規模が大きくなるに従って麦類及び大豆の作付面積がおおむね大きくなっており、水稻の作付割合が、20ha未満階層で71.2%、20～30ha階層で64.4%、30～50ha階層で69.7%、50ha以上階層で51.3%と、おおむね規模が大きくなるに従って低下している。（図6）



(3) 任意経営体（稲作1位）の経営規模別農業経営収支

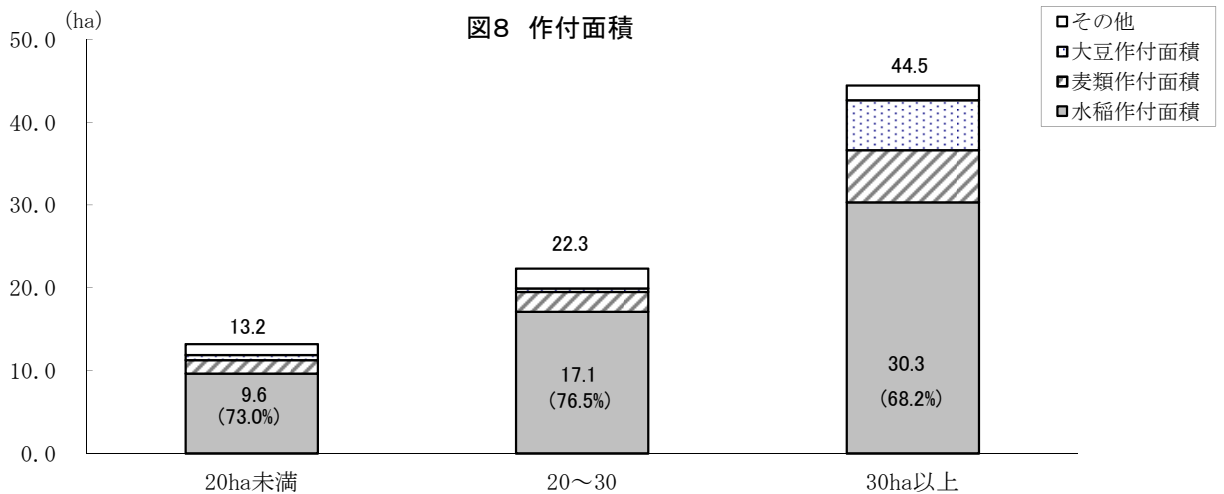
ア 農業所得

任意経営体の農業所得は、20ha未満階層（経営耕地面積13.2ha）で660万円、20～30ha階層（同22.3ha）で1,249万円、30ha以上階層（同44.5ha）で1,372万円と、規模が大きくなるに従って高くなっている。（図7）



イ 作付面積

任意経営体の作付面積は、規模が大きくなるに従って麦類及び大豆の作付面積はおおむね大きくなるものの、水稻の作付割合で見ると、20ha未満階層で73.0%、20～30ha階層で76.5%、30ha以上階層で68.2%となっている。特に、30ha以上の大規模階層では、麦類及び大豆の作付面積割合が大きくなっている。（図8）



(4) 法人経営体（稲作1位）の損益計算

ア 経営耕地面積

法人経営体の経営耕地面積は4,251 aで、借入地の増加に伴い、前年に比べ3.9%増加した。（図9）

イ 事業収支

事業収益は7,017万円で前年に比べ2.4%増加した。このうち、農業収益は5,770万円で、麦類作及び大豆作収入の増加等から、前年に比べ2.7%増加した。なお、農業収益は事業収益全体の82.2%を占めている。

事業費用は7,606万円で、前年に比べ2.5%増加した。このうち、生産原価は6,257万円で、農薬費、農機具等の修繕費等の増加から、前年に比べ2.3%増加した。（図10）

ウ 営業利益

事業収益から事業費用を控除した営業利益は、マイナス589万円となった。（図11）

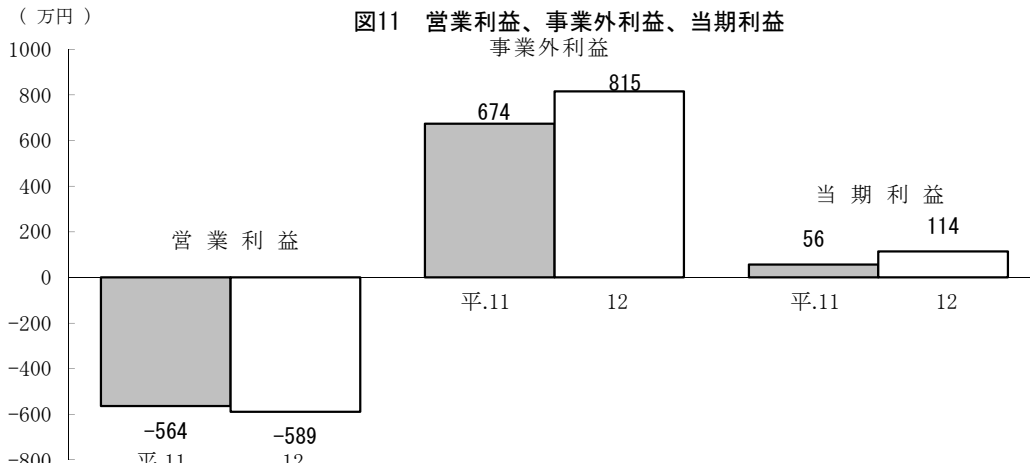
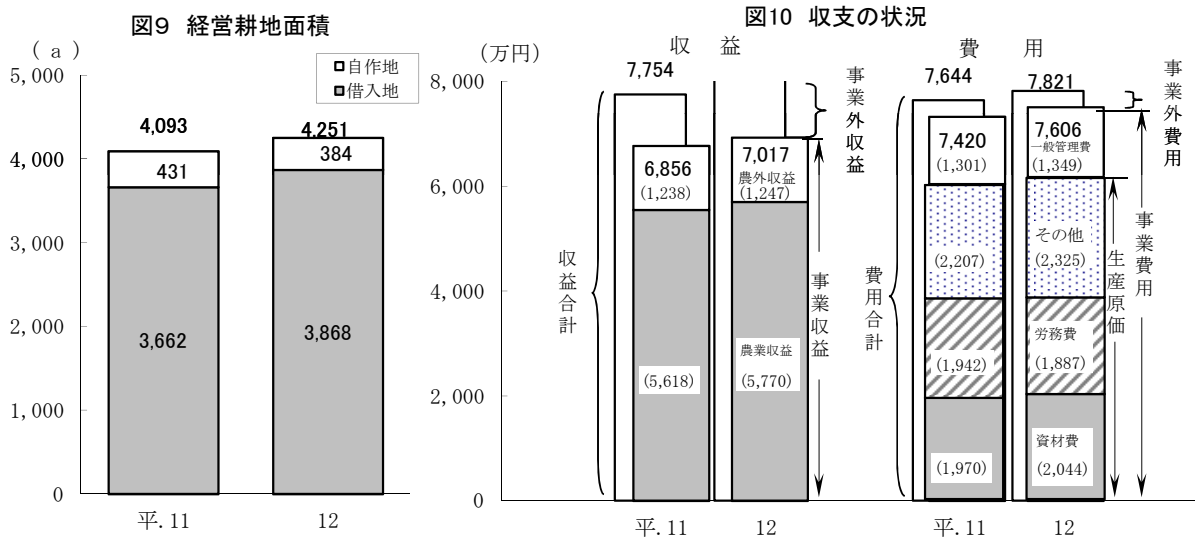
エ 事業外利益

水田農業経営確立助成補助金等の事業外収益から、事業外費用を控除した事業外利益は815万円で、前年に比べ21.0%増加した。（図11）

オ 当期利益

営業利益に事業外利益を加え法人税等引当額を控除した当期利益は、114万円で、前年に比べて増加した。（図11）

〔注：事業外収益には、水田農業経営確立助成補助金（とも補償、水田営農確立助成）等の各種助成金が含まれ、事業外費用には、固定資産圧縮損等が含まれる。〕



2 生産費統計

(1) 協業経営体の平成12年産米生産費（全国）

ア 生産費の概要

協業経営体の平成12年産米の10 a 当たり生産費（副産物価額差引）は9万7,779円で前年に比べ2.7%（2,722円）減少した。これに、支払利子、支払地代を加えた10 a 当たり支払利子・地代算入生産費は10万9,674円で前年に比べ2.0%（2,266円）減少した。更に、自己資本利子、自作地地代を加えた10 a 当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は12万5,347円で前年に比べ2.7%（3,449円）減少した。

これを60kg当たりでみると、10 a 当たり収量が518kgと前年の収量（504kg）を2.8%上回ったことから、生産費（副産物価額差引）は1万1,317円（前年に比べ5.4%減）、支払利子・地代算入生産費は1万2,693円（同4.7%減）、全算入生産費は1万4,507円（同5.4%減）となった。

なお、10 a 当たり全算入生産費を個別農家（米生産費統計）と比較すると、全国販売農家平均より22%低く、同10ha以上規模の農家の平均より12%高くなっている。（第1表）

第1表 協業経営体（米）の主要指標（全国）

単位 {金額：円
比率：%

区 分		実数（実額）		対前年 増減率	（参考）個別農家の生産費との比較				
					実数（実額）		対 比		
		平.12年産 ①	11		全 国 販 売 農 家 ②	10ha以上 ③	①/②	①/③	
生 産 費	物 財 費	64 755	66 333	△ 2.4	79 116	60 321	82	107	
	肥 料 費	7 952	8 039	△ 1.1	8 074	6 368	98	125	
	農 業 薬 剤 費	7 257	6 990	3.8	7 514	6 231	97	116	
	土地改良及び水利費	7 186	7 786	△ 7.7	7 224	7 609	99	94	
	賃借料及び料金	11 691	12 052	△ 3.0	12 902	6 320	91	185	
	農 機 具 費	16 058	16 501	△ 2.7	27 528	19 260	58	83	
	労 働 費	35 396	36 870	△ 4.0	53 103	27 591	67	128	
	費用合計	100 151	103 203	△ 3.0	132 219	87 912	76	114	
	生産費（副産物価額差引）	97 779	100 501	△ 2.7	129 029	84 015	76	116	
	支払利子・地代算入生産費	109 674	111 940	△ 2.0	133 727	93 710	82	117	
全算入生産費	125 347	128 796	△ 2.7	161 081	112 109	78	112		
60kg 当 た り	生産費（副産物価額差引）	11 317	11 960	△ 5.4	14 337	9 615	79	118	
	支払利子・地代算入生産費	12 693	13 322	△ 4.7	14 859	10 724	85	118	
	全算入生産費	14 507	15 328	△ 5.4	17 898	12 829	81	113	
収 益 性	10 a 当たり粗収益	128 756	134 812	△ 4.5	128 637	121 666	100	106	
	10 a 当たり所得	45 935	51 354	△ 10.6	42 915	50 157	107	92	
	1日当たり所得	21 952	23 016	△ 4.6	10 486	25 205	209	87	
組 織 概 況	10 a 当たり収量 (kg)	518	504	2.8	539	524	96	99	
	10 a 当たり労働時間(時間)	22.03	22.45	△ 1.9	34.16	17.35	64	127	
	1組織当たり農家数(戸)	17.4	18.3	△ 4.9	-	-	
	1組織(戸)当たり作付面積(a)	2 067.6	2 060.6	0.3	105.0	1 322.7	1 969	156	

注：全算入生産費とは、「資本利子・地代全額算入生産費」の省略である。（以下の各表において同じ。）

イ 主な費目の動向（10a 当たり）

(ア) 労働費

労働費は3万5,396円で、前年に比べ4.0%（1,474円）減少した。これは、労働時間及び労賃単価が低下したことによる。

(イ) 農機具費

農機具費は1万6,058円で、前年に比べ2.7%（443円）減少した。これは、他作物の作付に伴う稲作負担割合の減少による。

(ウ) 賃借料及び料金

賃借料及び料金は1万1,691円で、前年に比べ3.0%（361円）減少した。

ウ 費目の構成

費用合計に占める各費目の割合は、労働費が35.3%と最も高く、次いで農機具費16.0%、賃借料及び料金11.7%、肥料費7.9%、農業薬剤費7.2%、土地改良及び水利費7.2%の順となっている。（図1）

エ 収益性

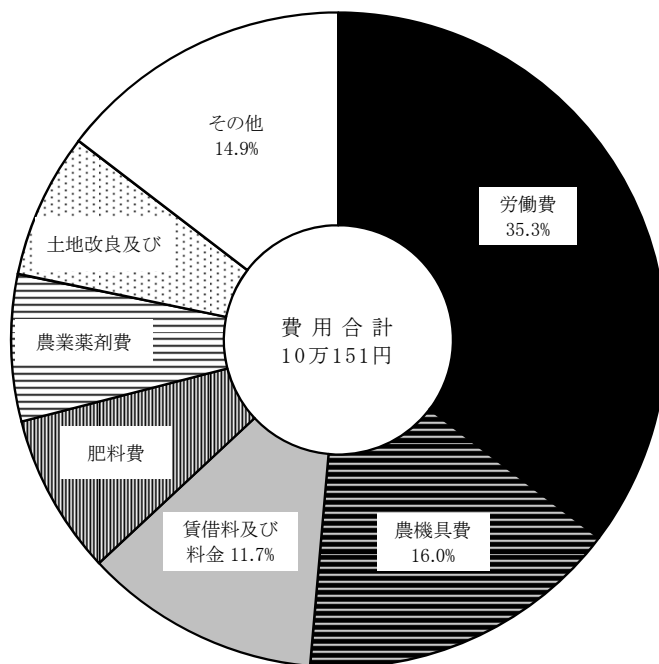
(ア) 粗収益

10a 当たり粗収益は12万8,756円で、前年を4.5%（6,056円）下回った。

(イ) 所得

10a 当たり所得は4万5,935円で、前年を10.6%（5,419円）下回り、1日（8時間）当たり所得は2万1,952円で、前年を4.6%（1,064円）下回った。

図1 協業経営体（米）の費目構成（平成12年産・10a 当たり）



(2) 全作業受託組織の平成12年産米生産費（全国）

ア 生産費の概要

全作業受託組織の平成12年産米の10 a 当たり生産費（副産物価額差引）は8万8,307円、支払利子・地代算入生産費は9万3,678円、全算入生産費は11万5,911円であった。これを60kg当たりで見ると、生産費（副産物価額差引）は1万370円、支払利子・地代算入生産費は1万1,001円、全算入生産費は1万3,612円であった。

なお、10 a 当たり全算入生産費を個別農家（米生産費統計）と比較すると、全国販売農家平均より28%低く、同10ha以上規模の農家の平均より3%高くなっている。（第2表）

第2表 全作業受託組織（米）の主要指標（平成12年産・全国）

単位 {金額：円}

区 分		全作業受託組織 ①	（参考）個別農家の生産費との比較			
			実数（実額）		対 比	
			全 販 売 農 家 ②	国 家 10ha以上 ③		
生 産 費	物 財 費	54 365	79 116	60 321	69	90
	10 a 肥料費	5 874	8 074	6 368	73	92
	農業薬剤費	6 129	7 514	6 231	82	98
	土地改良及び水利費	5 996	7 224	7 609	83	79
	賃借料及び料金	5 701	12 902	6 320	44	90
	当 農 機 具 費	17 896	27 528	19 260	65	93
	た 労 働 費	36 403	53 103	27 591	69	132
	り 費用合計	90 768	132 219	87 912	69	103
	生産費（副産物価額差引）	88 307	129 029	84 015	68	105
	支払利子・地代算入生産費	93 678	133 727	93 710	70	100
全算入生産費	115 911	161 081	112 109	72	103	
60 kg 当 た り	生産費（副産物価額差引）	10 370	14 337	9 615	72	108
	支払利子・地代算入生産費	11 001	14 859	10 724	74	103
	全算入生産費	13 612	17 898	12 829	76	106
収 益 性	10 a 当たり粗収益	127 528	128 637	121 666	99	105
	10 a 当たり所得	66 609	42 915	50 157	155	133
	1日当たり所得	26 697	10 486	25 205	255	106
組 織 概 況	10 a 当たり収量 (kg)	511	539	524	95	98
	10 a 当たり労働時間 (時間)	20.97	34.16	17.35	61	121
	1組織当たり農家数 (戸)	14.1	…	…	-	-
	1組織(戸)当たり作付面積 (a)	1 170.3	105.0	1 322.7	1 115	88

イ 費目の構成（10a当たり）

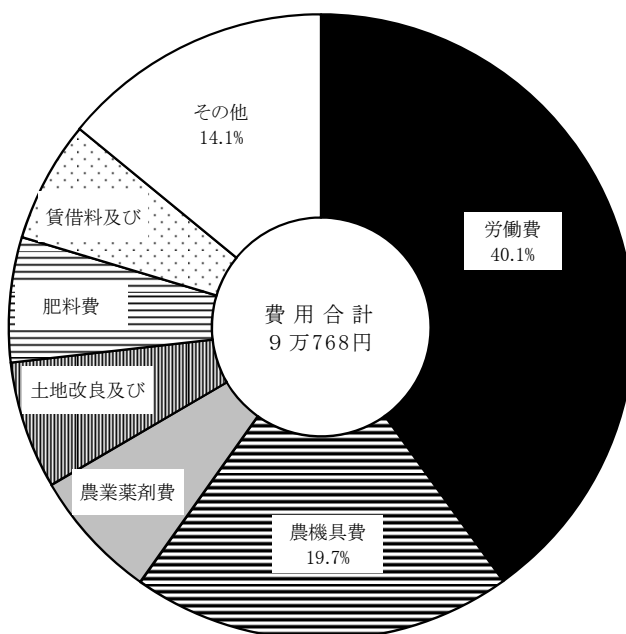
費用合計に占める各費目の割合は、労働費が40.1%と最も高く、次いで農機具費19.7%、農業薬剤費6.8%、土地改良及び水利費6.6%、肥料費6.5%、賃借料及び料金6.3%の順となっている。（図2）

ウ 収益性

10 a 当たり粗収益は12万7,528円であった。

また、10 a 当たり所得は6万6,609円で、1日当たり所得は2万6,697円であった。

図2 全作業受託組織（米）の費目構成（平成12年産・10a 当たり）



(3) 協業経営体の平成12年産小麦生産費（全国）

ア 生産費の概要

協業経営体の平成12年産小麦の10 a 当たり生産費（副産物価額差引）は4万152円、支払利子・地代算入生産費は4万3,066円、全算入生産費は5万347円であった。これを60kg当たりで見ると、生産費（副産物価額差引）は7,372円、支払利子・地代算入生産費は7,907円、全算入生産費は9,244円であった。

なお、10 a 当たり全算入生産費を個別農家の生産費（麦類生産費統計）と比較すると、全国平均より19%低く、同5 ha以上規模の農家の平均と比べても13%低くなっている。（第3表）

第3表 協業経営体（小麦）の全国指標（平成12年産・全国）

単位 {金額：円}

区 分		協業経営体 ①	（参考）個別農家の生産費との比較			
			実数（実額）		対 比	
			全国平均 ②	5 ha 以上 ③	①/②	①/③
生 産 費	10 a 物 財 費	32 716	39 484	40 268	83	81
	10 a 労 働 費	8 841	9 997	6 067	88	146
	10 a 費 用 合 計	41 557	49 481	46 335	84	90
	10 a 生産費（副産物価額差引）	40 152	48 063	44 076	84	91
	10 a 支払利子・地代算入生産費	43 066	51 949	48 097	83	90
	10 a 全算入生産費	50 347	62 359	57 789	81	87
60 kg 当 たり	10 a 生産費（副産物価額差引）	7 372	6 987	6 003	106	123
	10 a 支払利子・地代算入生産費	7 907	7 552	6 551	105	121
	10 a 全算入生産費	9 244	9 065	7 871	102	117
収 益 性 組 織 概 況	10 a 当 たり 粗 収 益	49 989	62 783	69 597	80	72
	10 a 当 たり 所 得	13 887	19 198	25 091	72	55
	1 日 当 たり 所 得	22 859	25 597	58 865	89	39
10 a 当 たり	10 a 当 たり 収 量 (kg)	327	413	440	79	74
	10 a 当 たり 労 働 時 間 (時間)	5.15	6.14	3.55	84	145
1 組 織 当 たり	1 組 織 当 たり 農 家 数 (戸)	20.6	-	-
1 組 織 (戸) 当 たり	1 組 織 (戸) 当 たり 作 付 面 積 (a)	2 025.3	208.0	923.4	974	219

イ 費目の構成（10a当たり）

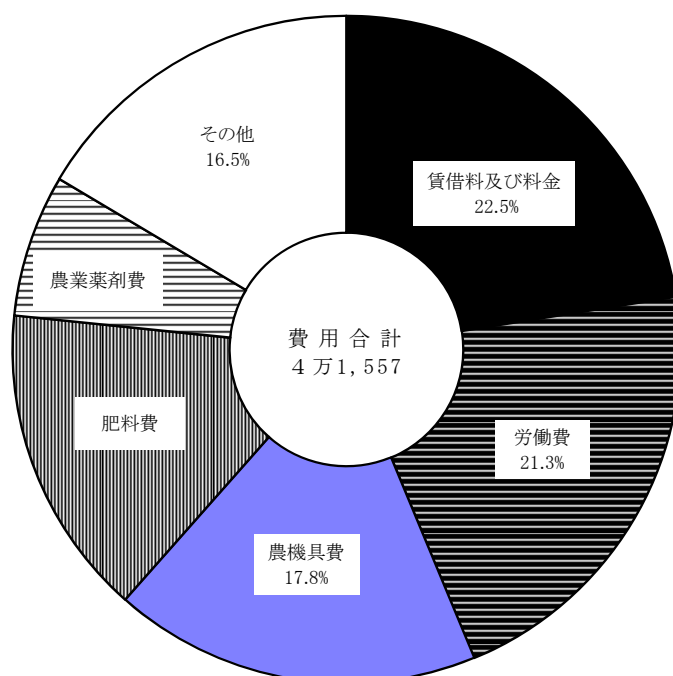
費用合計に占める各費目の割合は、賃借料及び料金が22.5%と最も高く、次いで労働費21.3%、農機具費17.8%、肥料費15.1%、農業薬剤費6.9%の順となっている。（図3）

ウ 収益性

10 a 当たり粗収益は4万9,989円であった。

また、10 a 当たり所得は1万3,887円で、1日当たり所得は2万2,859円であった。

図3 協業経営体（小麦）の費目構成（平成12年産・10a当たり）



(4) 協業経営体の平成12年産大豆生産費（全国）

ア 生産費の概要

協業経営体の平成12年産大豆の10 a 当たり生産費（副産物価額差引）は3万7,387円、支払利子・地代算入生産費は4万2,913円、全算入生産費は4万7,602円であった。これを60kg当たりで見ると、生産費（副産物価額差引）は1万4,038円、支払利子・地代算入生産費は1万6,113円、全算入生産費は1万7,873円であった。（第4表）

第4表 協業経営体（大豆）の主要指標（平成12年産・全国）

単位：円

区 分		協 業 経 営 体	（ 参 考 ） 個 別 農 家 の 生 産 費	
			全 国 平 均	3 ha 以 上
生 産 費	10 a 物 財 費	21 628	32 403	29 649
	10 a 労 働 費	15 872	23 605	17 156
	10 a 費 用 合 計	37 500	56 008	46 805
	10 a 生 産 費（副 産 物 価 額 差 引）	37 387	55 876	46 734
	10 a 支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	42 913	60 923	54 090
	10 a 全 算 入 生 産 費	47 602	71 195	59 880
60 kg 当 たり	生 産 費（副 産 物 価 額 差 引）	14 038	14 603	13 502
	支 払 利 子 ・ 地 代 算 入 生 産 費	16 113	15 922	15 627
	全 算 入 生 産 費	17 873	18 606	17 299
取 益 性 組	10 a 当 たり 粗 収 益	37 578	52 975	48 381
	10 a 当 たり 所 得	7 074	14 912	10 186
	1 日 当 たり 所 得	7 926	8 028	8 697
組 織 概 況	10 a 当 たり 収 量 (kg)	160	230	208
	10 a 当 たり 労 働 時 間 (時 間)	9.23	15.49	10.55
	1 組 織 当 たり 農 家 数 (戸)	20.6	…	…
	1 組 織 (戸) 当 たり 作 付 面 積 (a)	2 017.3	94.3	565.4

イ 費目の構成（10a当たり）

費用合計に占める各費目の割合は、労働費が42.3%と最も高く、次いで農機具費16.5%、農業薬剤費11.7%、賃借料及び料金9.1%、肥料費5.4%の順となっている。（図4）

ウ 収益性

10 a 当たり粗収益は3万7,578円であった。

また、10 a 当たり所得は7,074円であった。

図4 協業経営体（大豆）の費目構成（平成12年産・10 a 当たり）

